

2022年 4月13日

日進市議会議長 宛て

議員名 坂林たくみ

2021年度政務活動費収支報告について

日進市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項に基づき、別紙のとおり
2021年度政務活動費収支報告書を提出します。



2021年度政務活動費収支報告書

議員名 坂林たくみ

1 収 入
政務活動費 150,000 円

2 支 出 6,000 円

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研 修 費	6,000	第63回自治体学校参加費
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
合 計	6,000	

3 残 額 144,000 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動事業実績報告書

議員氏名 坂林 たくみ

2021年度政務活動費に係る事業実績報告書を次のとおり提出します。

年 月 日	事 業 名	事 業 概 要 及 び 成 果 等
2021年7月24日	第63回自治体学校 参加	<p>1 主催者 第63回自治体学校 実行委員会</p> <p>2 会 場 自宅 (DVD視聴とZoomによる 参加)</p> <p>3 参加者 1名</p> <p>4 概 要 DVD視聴</p> <p>①コロナから何を学ぶか 哲学者 内山節氏</p> <p>②コロナ禍2年目 地方自治 をめぐる情勢と対抗軸 自治体問題研究所理事長 ・京都橘大学教授</p> <p>第1分科会</p> <p>①社会保障と介護保険 立教大学 芝田英昭教授</p> <p>5 所感 分科会 政府の進める全世代型社会 保障は、看板である現役世代の負担 軽減は1人当たり年間わずか70 0円程度で、多くは高齢者の負担を 増やすものというのが実態。</p>

(注) 用途基準の項目別に記載すること。

年 月 日	事業名	事業概要及び成果等
		<p>失業、障害、疾病、介護状態、保育など「自助」では回避できない状況に対策するのが社会保障。その責任は国、行政にあると思った。</p> <p>DVD① 新型コロナのワクチン接種は大都市より小さな自治体のほうが速かった。自治体に適した行政が必要との講演。自治体が暮らしに寄り添った仕事をするのが重要だと思った。</p> <p>DVD② コロナ禍の波状的拡大は保健所の統廃合、公務員削減や外部委託を進めてきたことに原因がある。しかし、政府はデジタル化で「従来の半分の職員」にするなどの問題がある。このような方向ではなく、自治体は、住民福祉の向上をすすめる必要があると思った。</p>

2021年度政務活動費会計帳簿

NO1

議員氏名 坂林 たくみ

(単位：円)

年月日	摘要	収入	支出	残高	科目	領収書 番号
2021年 4月20日	2021年度交付分	150,000		150,000		
2021年 6月21日	第63回自治体学校参加費		6,000	144,000	研修費	1
合計		150,000	6,000	144,000		

2021年度政務活動費領収書等貼付用紙

NO1

議員氏名 坂林 たくみ

領収証番号1

領 収 証

受付番号 j111

日進市議会議員 坂林たくみ様

¥6,000 円

但し、「第63回自治体学校 Zoom 分科会・講座等」参加費・DVD代等として、上記正に領収いたしました。(参加者様ご氏名：坂林たくみ様)

2021年6月21日

第63回自治体学校実行委員会

学校長 川瀬 憲子

〒162-8512

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階

自治体問題研究所内

TEL03-3235-5941 FAX03-3235-5933

